



令和6年度 上長崎小 学力向上プラン

I 各種学力調査結果を踏まえた「短期プラン」

1 R5重点課題の改善状況とR6全学年共通の重点課題

- ◆R5重点課題の国語科「語彙」と「文や文章」は、3～6年全てで全国同等以上（書くを除く）、算数科の「小数の計算（それにつながる四則計算）」は、3～5年で全国同等以上の成果を残した。
- ◆R6は、国語科では「書くこと」、算数科では「数と計算」（5年生を除く）の課題が大きい。
- ◆全校共通の重点課題を、国語科は「文章を書く（漢字を含む）」、算数科は「四則計算」とする。

2 2学期以降、各学年で重点化する指導内容とその具体的取組 （全：全校共通課題から 数：学年課題から）

	重点化する指導項目		具体的な取組（関連単元、授業での取組、キュビナ等）
1年生	国	全 抵抗なく文章を書く	・図鑑をつくったり、知らせたいことを文章で書いたりする学習活動を繰り返し行わせ、徐々に書く力を高める。
		1 思ったことや伝えたいことを書く活動	・毎週末の「先生、あのね」や行事等の感想を書く機会を多く設け、文章を書くことを習慣化させる。
	算	全 1位数同士の繰り上がり繰り下がりの計算	・ブロックを操作しながら、「10といくつ」という数の見方や計算の意味に着目しながら計算させる。
		1 個々に合った反復練習	・キュビナを使い、児童それぞれの課題に応じた問題を反復練習させる。
2年生	国	全 語彙を増やし、文の書き方を知る	・「ことばのたからばこ」として、新しく学んだ語句をカードに書き留めさせる。 ・単元「おもちゃの作り方をせつめいしよう」の重点化
		2 漢字の習熟	・ドリル→練習→ミニテスト→復習をルーティーンとして、定着を図る。
	算	全 3位数の加法、減法	・単元「たし算とひき算の筆算」を重点化し、その後も定期的に授業の中や宿題などで復習の機会を設けていく。
		2 九九の構成と習熟	・2学期にかけ算九九を習得、3学期に繰り返しマス計算させ、定着を図る。
3年生	国	全 文章を書く（漢字含）	・漢字は10月末までに指導を終わり、テストを繰り返し行わせる。 ・単元末の言語活動で指定された文字数や段落構成で考えたり書いたりすることを繰り返させる。
		3 主語と述語	・主語と述語をはっきりさせて読んだり書いたりさせる。
	算	全 四則計算	・整数・分数・小数の数の仕組みの重点化。
		3 文章問題	・「問題文で何を問われているのか」の読み取り（キーワードや主語・述語をつかむ等）と、問題のつながりを考えながらの問題解決の反復を行わせる。
4年生	国	全 文章を書く（漢字含）	・書くことが難しい場合は例を示し、自分の言葉で書くことができるよう促す。
		4 漢字・語彙力の向上	・漢字練習帳に書かせ、読み書きの定着を図る。 ・分からない言葉が出てきたら、国語辞典やクロームブックを使って調べさせ、書き留めさせる。
	算	全 四則計算	・年間を通して、キュビナやワークシートを使い、反復練習を行わせる。 ・キュビナの「5分間復習」に個別に取り組ませる。
		4 文章問題	・解決するために、必要な情報を見つけ出し、キーワードや大切な言葉に線を引かせ、立式させ、解決していく。
5年生	国	全 漢字の習熟	・全範囲を計画的に短期間で学習させ、苦手な漢字を中心に、繰り返し、漢字練習をさせる。 ・定期的小テストを実施することで、定着しているかどうかの確認を行う。
		5 読む（要約）	・説明文の単元では、字数を制限、キーワードを提示して、繰り返し要約の練習をさせる。内容を正確に把握することができるようにするため、文中の言葉を拠り所にするように指導し、自分の考えをもつことができるようにする。
	算	全 四則計算	・1学期の小数単元（乗法、除法、小数倍）の復習を繰り返し行わせる。（キュビナ、計算プリント） ・定期的小テストを実施することで、定着しているかどうかの確認を行う。
6年生	国	全 漢字の書き取り	・練習→小テスト→間違えた漢字の反復練習によって、定着を図る。
		6 考えを書き表す	・授業のまとめ・ふり返りを自分の言葉で書かせる。 （ふりかえり☑→条件指定→自由記述への移行）
	算	全 小数の情報・除法	・5年生の小数単元の復習。（キュビナ）
		6 図形を構成する要素	・公式理解と公式利用の計算を確実にできるように、反復練習させる。

3 全校としての成果指標

1年後の各種学力調査において、国語科は「文章を書く（漢字を含む）」、算数科は「四則計算」に関する問題の平均正答率等を「全国（県）と同等程度（－3ポイント以内の差）以上」とする。

Ⅱ 学習・生活状況等の改善を含めた「中期プラン」

1 全国学力・学習状況調査結果による本校児童の学習や生活状況の特徴

特に優れているところ（更に伸ばしたいこと5つ）	全国平均との差(%)	上長崎小の割合(%)
①授業で、PCを週3回以上使っている。	+16.6	76.1
②授業時間以外で、PCを勉強のために30分以上使っている。	+23.1	67.4
③学校に行くのは楽しい。	+10.8	95.6
④授業では、課題解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる。	+7.1	89.1
⑤英語の授業の内容はよく分かる。	+6.5	84.8

課題（改善したいこと3つ）	全国平均との差(%)	上長崎小の割合(%)
①算数の「言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題」では、最後まで解答を書こうと努力した。	-17.0	61.7
②いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	-16.5	63.0
③地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。	-13.9	69.6

2 「学力向上を目指す6つの視点」による各種取組の継続

